

与板地域委員会 第2分科会の経過報告

平成30年10月24日

第2分科会では、「子育て支援」をテーマに協議を行ってきました。その協議経過と協議の進捗状況について報告します。

< 協議経過 >

平成27年度

各種団体などの活動状況や人口減少など与板地域の現状を知ることから始め、高齢化への対応、地域のつながりの強化や地域コミュニティのあり方、子育て、買い物や交通に関する課題について、様々な面から議論を行った。

平成28年度

○平成28年5月24日

平成28年度の進め方について協議し、これまでの意見や内容をさらに絞り込み、子育て支援を中心に事業化に向けた提案について協議を進めることとした。

- ・高齢者、介護、子育てなど支援体制の概要
- ・子どもが増えていく環境づくりの必要性

○平成28年7月20日

各委員から子育て支援策について提案を持ち寄り、提案主旨情報の共有化を図り、特に要望すべき内容の協議を行った。

- ・与板版子育て支援
- ・勤務体制の多様化にあわせた保育時間の延長
- ・子どもの一時預かり

○平成28年8月22日

これまで協議した内容について取りまとめを行い、その内容について議論を深めた。

その結果、アンケート調査により子育て世代の要望を確認することで意見が一致した。

- ・子育て支援の具体案
- ・子育てアンケート調査の実施

○平成28年10月28日

アンケートの質問、回答項目について、各委員の意見を聴取し、調査内容を決
定した。

- ・アンケート調査対象者、実施時期
- ・アンケート調査の質問、回答項目

○平成28年11月7日

アンケート調査票（案）を基に質問、回答項目の再確認、各委員の意見を聴取
し、内容を精査した。アンケートは、第2回地域委員会の承認後に実施すること
とした。

○平成29年2月16日

アンケート調査の集計結果を確認し、各委員で情報共有を図った。子育て支援
の具体的な提案については、結果の分析が必要と判断し、集計結果のみを第3回
地域委員会に提出し、継続協議していくこととした。

- ・集計結果の概要
- ・子育て支援策提案の方向性

平成29年度

○平成29年7月26日

合同分科会で取り決めた「協議項目」のうち、前期からの引継ぎとなっている
子育てアンケートの集計結果について、新旧委員で感想など意見交換を行い、与
板地域の子育て支援策を検討していく共通意識を持った。

○平成29年9月6日

子育てアンケート結果から見えてくる現状と課題を議論し、子育て支援策の具
体的な事業提案に向けた解決すべき課題と提案する内容の絞り込みを行った。

- ・家庭の状況
- ・子育て支援
- ・子育て環境
- ・意見要望

○平成29年10月17日

子育てアンケート結果から見えてくる現状と課題を整理し、具体的な事業提案
や要望について、情報発信の方法や多世代交流の場をキーワードに今後さらに議
論を深めていくこととした。

平成30年度

○平成30年5月31日

引き続き、課題と提案する内容の絞り込みを行った。

○平成30年6月27日

保育園・認定こども園制度について情報共有を行った。

○平成30年7月26日

アンケートのまとめについて、各委員の意見を持ち寄り、まとめに向けて協議を行った。

○平成30年8月30日

引き続き、まとめに向けて協議を行った。

< 協議の進捗状況 >

1 子育てしやすい環境の整備

与板地域には、私立の与板保育園と市立の与板幼稚園があり、それぞれ園の方針に沿って教育の基礎を培っている。

与板保育園は、園児が大勢おり友達がたくさんできるが、園舎が手狭でのびのびと遊べる場所が確保できていないように見受けられる。

与板幼稚園は、園舎は広く自然と触れ合うことができ環境には恵まれている。ただ、入園児が年々減少している傾向にあり、保護者の中には存続を危ぶむ方もいるが、幼稚園の方針に賛同して、子どもは是非、幼稚園に入園させたいと考える保護者もかなり多い。

アンケート調査の意見では、保護者の中には幼稚園の預かり保育や延長保育について、より利用しやすい保育環境を望む声も多い。

これらのことから、それぞれの長所をうまく取り入れることにより、子育て世代から「与板は子育てがしやすく、住みよい町」と感じていただけるように、保育・幼児教育の環境整備についても今後検討していただけるようお願いいたします。

2 「与板地域 子育てアンケート調査」の活用

長岡市では、子育てに関わる部署を教育委員会に置くなどの組織改編や子育ての駅的全地域設置、子育て世代包括支援センターの設置など画期的な施策を展開されていますが、与板地域員会で実施しました「与板地域子育てアンケート調査」に集約された与板地域の子育て世代の様々な意見を、長岡市の今後の子育て事業に活用していただきたくお願いいたします。